

(事業報告書)

特定非営利活動法人 冀北の杜

令和3年度 事業報告書

1 運営状況・事業成果

- (1) 今年度も、新型コロナウイルス感染拡大は続き、当事業所も大変精神的に厳しい日々であった。利用者や職員、そして保護者らへの感染が無かったことは不幸中の幸いであった。3回目のワクチン接種への導きも業務の中で行い、ウイズ (With) コロナの時代と言われる中、日々継続的感染予防に気配りしながらの事業活動となった。
- (2) 障害者就労継続支援 (B型) 事業所開設から6年が経過しが、お陰様で事業はこれまで以上の拡大活動となった。3月末の最終では21人の利用者登録で実人数は19人 (2人は休職がつづく)、一日平均14.1人 (前年度13, 1人) が利用される事業所になった。
- (3) 伊藤施設長はじめ常勤3人、非常勤6人体制が組めた。サービス管理者も伊藤施設長が兼任し、それを3人のサービス管理者資格者 (空岡、井手、戸塚) のサポートをもって、これまで以上の支援計画策定手順や考察には手厚く臨めた。更には、職員研修が充実したのは特筆したい。Web会議方式で精神科専門医師から講座を拝聴したり、事例検討会という1人の障がい者に関わる方々 (包括支援所、相談事業所、学校教諭等々) が当事業所にて集まり検討を深めた。
- (4) コロナ禍であっても施設外就労の機会を増やすことが出来た。そのおかげもあって工賃が年間月平均1万円を超えたことは、6年目の成果の第一である。平均工賃は、10,247円 (個人の仕事内容により、5000円~17,600円を支給した)。
施設外就労は、企業3社の除草やシュレッダー、企業のビルのトイレ・会議室の清掃、コンビニ窓ふき等。新規のイチゴ生産者の仕事や、有機栽培事業所、茶の実収穫なども継続して行った。これらは地域との協働とみなされて、加算の対象にもなったので、支援費の増額となった。
- (5) オーガニックコットン栽培活動は5年目に。コットンが出来た秋にはテレビや新聞社に取り上げられて、大いに「きほくのもり★ペンタス」の活動を知って頂くことになった。市民対象のワークショップも生徒が集まり、その他クリスマスリース材料としても使われて、工賃を生み出し、3a程の畑から綿の価格を考えると桁違いの収入。手ぬぐいは、色違いで5種類に。マスク需要は大日本報徳社で販売できた。手ぬぐいの売り上げを含めるとコットン関連は大きな収入になったので、今年の活動に書き留めておく。
- (6) 自主製品にはハブ茶や手作りジャムも加わって、イベント販売にアイテムが増えた。食品衛生法改正で茶やジャムづくりにおいても届出が必要になり、台所の改修は必須となったため、公募事業に複数応募して、運よく丸紅基金より、茶関連機械2台と台所改修のための助成金の採択をみて、恵まれた支援に感謝した。3月末までに及んだが年度内改修済となった。今後は飲食店の許認可申請を経て、利用者らの昼食等も調理できるよう対応する。
- (7) 設立当初の借入金 (500万円) の残金は、150万円となり次年度も定期的に返済したいと考えている。また、賃貸の社屋の耐震を考えると、本来ならば早急に対応しなければならないが、財務が潤沢でなく、これまで積立基金も創設できなかったが、今年度末、補正という形で基金の創設を行った。これ以後必要な基金額になるように努力していく。

(8) 今年度も、ボランティアの皆さんの支援が無ければ出来えない活動が多く、特に草刈りボランティア隊の倉真地区の皆さんや、茶の実収穫のサポーター市民の皆さんには、日々感謝申し上げている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 支出額(千円) |
|---|---|--------------------|----------------------------------|---|---|--------------|
| 障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障がい者福祉サービス事業 | B型支援所運営 ■6年目の活動 ・前年度13.1人から今年は14.1人の就労状況となった。21人登録。 ・工賃も5000円～17600円/月、平均10,247円で増額となった。 ■仕事は以下の通り ① 自主生産活動 マスク・お守り・こぎん刺し等小物縫製、部品内職、網戸張替え、ハブ茶やコットンの栽培、ジャム作り ② 施設外就労活動 定期的工場内除草・野菜収穫、茶の実収穫、コンビニ窓ふき、ビル内トイレ・会議室等清掃、苺の葉の摘採 | 令和3年4月1日～令和4年3月31日 | 事業事務所 内ホール他 及び 施設外就労各場所 | 常勤 3人 非常勤 6人 理事 2人 | ① 利用者 毎日通所者 14人 週1～3日通所者 4人 自宅就労者 1人 長期休職者 2人 ②年平均 14.1人 ③活動日数 267日 | 26,640 千円 |
| | ■学習会・視察開催 職員資格取得支援含む ■広報誌・HP更新 ・年4回広報誌発行 | 随時 | 事務所 視察先他 | 職員 | 利用者と職員 不特定多数 | 120千円 |

| | | | | | | |
|--|--|----------|--------------------------------|----------------|-------|--------|
| 社会や組織 に対等な関 係性で交わ ることが出 来る人材育 成をするイ ンクルージ ョンな能力 開花事業 | ① 5 作目の創作絵本づくり は行えなかった。 ② コットンワークショップ において、利用者が参 加市民へ材料を提供 | 年間 | 事業所 地域内園地 | 法人役員 | 参加市民 | 10 千円 |
| 地域の高齢 者や更生保 護が必要な 青少年等と 障がい者が 関わるまち づくり事業 | 地域との協働 ・ボランティアを募り、民間 工場の草刈り活動の受託 などの協働活動 (地域×企業×事業所) | ～ 3 月 | 民間工場 3 工場からの 除草仕事の 委託 | ボランテ ィア 5 人 | 事業委託者 | 400 千円 |

| | | | | | | |
|--|--|----------|---------|-----|--------------|-------------|
| その他、こ の法人の目 的を達成さ せる為に必 要な事業 | ① 安全安心な事業所であ るため 感染症予防対策 新規機・椅子整備計画 (助成事業へ応募) 施設整備基金創設 ② 工賃向上のため 台所改修と機械導入 (民間基金申請・受託) | ～ 3 月 | 事業所 | 1 人 | 利用者・ 職員 | 3,200 千円 |
| | ③ 掛川市役所SDGs のプ ラットホームへ申請登 録 | 10 月 | 市役所 Web | 1 人 | 利用者及 び事業所 | 0 千円 |

(2) その他の事業 無し